

ムダにしていませんか？ 太陽光のエネルギー

意外と知られていないことですが、太陽光発電は電気の使用が少ない時は条件が良くても発電を止めます。例えば、休日や休館日などは晴天でも太陽光パネルはフル稼働しておらず、とてももったいない状態です。

そのもったいないを
「サーマ・スラブ」が引き受けます！



地熱のある地球では、建物下の表層部分に
熱を大量に長期間蓄えることができます

サーマパネル

※画像はイメージです

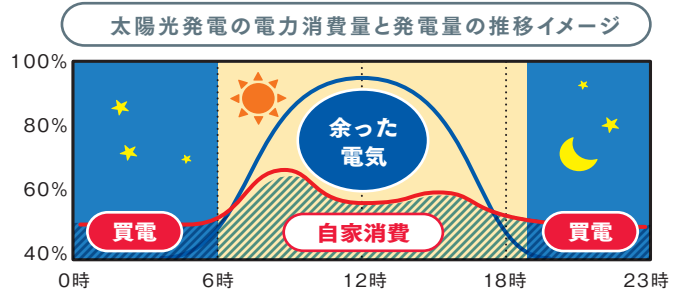
さらなるCO₂の削減へ
太陽光 × 地中熱

自然のパワーを生かせる暖房システム

サーマ・スラブ

「太陽光発電」と「地中蓄熱」のハイブリッドな組み合わせ 太陽光の余った電気を「サーマ・スラブ」へ

「サーマ・スラブ」なら太陽光発電の稼働を常に高効率に保ちながら、余った電気を熱エネルギーとして地中に貯めて暖房用に使えます。太陽光発電の稼働を高め、電力の負荷平準にも寄与してCO₂の排出をさらに削減できます。



※太陽光パネルの設置容量および、電気の使用状況によってイメージは異なります。

サーマ・スラブの特徴

環境に優しい 再生可能 エネルギー

地球の恵である地熱を利用して蓄熱するのでCO₂の排出など環境負荷はゼロです。

停電時でも暖房を継続

長期の蓄熱により災害などの停電時でも数日間は暖房を継続して命を守ります。東日本大震災でも実証されました。



簡単施工で あらゆる建物に対応

施工はサーマ・パネルを床スラブ下に埋設するだけで簡単です。床材や構造の制約もほとんどありません。

（各種補助金もあります。）

「サーマ・スラブ」は保育園、学校、医療・高齢者施設、工場など様々な建物に導入されています

このような施設に特におすすめです

保育園など

民間の認定こども園や、公・民の子育て支援のための拠点施設、児童養護施設、乳児院、児童館など。
※こども家庭庁の各補助金にある「特殊付帯工事」が使えます。

公共施設

学校、病院、各種施設のホールなど。
メンテナンスフリーのため維持費のコストを心配する必要がありません。

災害時の 避難施設

災害時に停電しても、地中蓄熱により、3～5日間程度は底冷えしないので、避難所としても有効です。



納入事例

【小学校・中学校・こども園】
北海道白糠町立庶路学園
太陽光発電の余った電気を1階ホールの床暖房に利用

7

エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



SDGsの取り組み

サーマエンジニアリング株式会社は、地中熱によるクリーンなエネルギーを使い地球温暖化対策に貢献し持続可能な社会を目指します。

お気軽にお問い合わせ下さい

フリー
ダイヤル

0120-571-456

【受付時間】月曜日～金曜日/9:00～18:00



サーマエンジニアリング株式会社

【営業所】札幌/仙台/東京/名古屋/福岡

サーマ・スラブ